

# 大分東週報



国際ロータリー第2720地区  
大分東ロータリークラブ



R.I.テーマ  
「IMAGINE ROTARY」

大分東RCスローガン  
「ENGAGE」  
IMAGINE ROTARY

OITA EASTJAPAN SINCE 1963  
60th anniversary

画「モロッコ旅情」  
久保南海代

ガバナー 堀川 貴史  
会長 菅 雅幸  
幹事 安藤 暢啓

2022-2023 第31回 例会 2023.4.20 No.2777

## 本日のプログラム（4月20日）

◎12:30

1. 開会並びに点鐘
2. ロータリーソング斉唱「我等の生業」  
会食
3. ゲスト・ビジターの紹介 菅 雅幸 会長
4. 会長の時間 菅 雅幸 会長
5. 幹事報告 安藤 暢啓 幹事
6. 出席報告 川崎 栄一 出席委員長
7. 委員会報告
8. ニコボックス 木許 一夫 親睦委員長
9. 今週のお祝い  
<結婚記念日>  
菅 雅幸会員 4月24日

◎13:00

10. 例会企画  
ゲスト卓話 佐藤 公一 様  
(大分海運(株)代表取締役 津久見RC所属)  
「津久見の石灰石と海事産業」

## 第30回（4月13日）例会記録

福田 吉真 様

(大分県事業承継・引き継ぎ支援センター サブマネージャー)  
「大分県における事業承継の現状と課題」

・出席報告

会員 総数 35名 (免除 会員 9名)	4月13日(先週)				3月16日 出席率 (修正)
	出席会員数	出席率	ゲスト	ビジター	
	22名	75.86%	1名	0名	88.00%

## 次回の例会（第32回4月27日）

夜の例会 「ながさき家」 18:30 ~

## 会長の時間（令和5年4月13日）

会長 菅 雅幸

4月7日、学内でひときわ賑やかな所がありました。国際交流室という場所で、主に韓国や中国から来た留学生たちです。何やら母国語で楽しそうに会話しています。コロナ禍でも留学生は入学していましたが、今年は違っていました。雰囲気違います。楽しそうに会話している様子からすると日本に来て良かったという感動が伝わってきます。

大学の一部に別科日本語課程という留学生のための日本語学学校があります。日本語検定2級（高校卒業同等）、通称N2を持っていれば、そのまま大学を受けられますが、日本の大学を受験する時は、通常は必要ですが、韓国の場合、大抵は既に持っていますし、日本での就職を考えている女子学生は、2年生くらいまでには、N1（大学卒業同等）は取ります。この試験は、大分県では年2回ピーコンプラザで行っています。男子学生は入学して2年目になると休学して兵役に2～3年間就いています。兵役後、戻ってこずに働き始めて退学する場合もあり、戻ってきても、入学時の同級生

は4年生で、就活で会う機会もないか、既に卒業してしまっていることとなります。

突然、夕方に卒業生が訪ねてきたのですが、コロナ前まで大分で働いていて、中国に戻ったらしく、今回、日本の永住権を更新するために来ているとの事でした。当時、学科に中国人留学生が多かった時の一人として、働きながら2級建築士を頑張って取得した努力家なので、良く覚えている卒業生です。時々、食事に連れて行くと感極まって泣くんですね。彼は河北省の農家の出身だそうです。あの辺の人は情に厚いんですね。今では見た目も普通に話をする分には、中国人とはわかりません。ある意味日本人よりも日本人らしい人です。向こうで建築会社をやっていますが、彼の話からすると、工事費の支払いが滞りがちで、景気は悪いという事でした。いまだに中国人の国内移動は、厳しく制限されているそうです。

### 幹事報告

1. 地区大会大会決議案について  
**項目発表後、承認 詳細は回覧**
2. ガバナー月信4月号がアップされておりますので卓上に準備しておりますので、ご覧ください。
3. 4月は環境保全月間です。リソースが届いておりますので回覧いたします。
4. 野外家族例会の出欠を出されていない方は提出をお願いいたします。
5. その他

今週末に行われます、地区大会についてですが

本大会は「人吉スポーツパレス」

会員交流会は「あゆの里 4階」

宿泊は「華の庄リゾートホテル」

### 広報・公共イメージ委員会報告（第8回）

第3回で、「ロータリーやクラブのストーリーを伝え、一般の人びとが持つ疑問に答えられるようロータリーに対する自分自身の理解を整理しましょう」という話をしました。一般の人びとが持つ3つの疑問1つ目の「ロータリーとは何ですか?」についてお話しします。

#### ①ロータリーとは何ですか?

ロータリーの定義では、「ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道德水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結びついた団体である」となっています。

この定義では一般の人びとには分かりにくいのではないのでしょうか。

例えば、「社会貢献に関心のある人たちがロータリーで親睦を深め、地域社会や世界が抱える問題の解決に向けて積極的に活動している世界的な団体です」や「ロータリーは世界中に会員がいる国際的な組織で、一人ひとりが職業のスキルやリーダーシップを活かし、平和の推進、ポリオ根絶、教育の支援、環境の保護などに重点を置いて活動しています」のようにロータリーとは何かを整理し、一般の人びとがロータリーに興味を持つように答えられることが大切です。

## 第10回 4月定例理事会議事録

理事出席者：菅・安藤・前田・瀬口・由見・木許・園田・松本・阿部・佐藤（佳）・森

欠席者：小嶋・佐藤（泰）・城内・川崎

### 1. 4月以降のプログラム（承認）

- 4/20（木） ゲスト卓話 佐藤公一様 大分海運㈱
- 4/27（木） 夜の例会 18：30～ 「ながさき家」 ゲスト 田中アイ様
- 5/11（木） 松本定重会員の卓話
- 5/18（木） クラブ協議会「今年度を振り返って」 \* ガバナー補佐訪問依頼
- 5/25（木） 5/21（日）の野外加速例会の振替で休会
- 6/1（木） 未定
- 6/8（木） クラブ協議会「新年度の奉仕活動計画の発表」
- 6/15（木） 今年度最終夜の例会
- 6/22（木） 会長・幹事 挨拶

### 2. 高尾会員転勤に伴い 中前喜裕様 入会 4/20（木）入会式

### 3. 次年度よりの週報の値上げについて（承認）

現状 1回 13,530円 → 15,400円（1870円UP）

### 5. その他

- ・小嶋会員の出席免除の延期について・・・5月末まで承認  
三島会員の出席免除は6月末まで次年度より免除解除
- ・次年度委員長会開催 5月18日（木） 18：00～ トキハ会館例会場にて
- ・4月27日（木）参加予定者 田中アイ様の会費は2,000円
- ・IMの登録料について … 全会員より1,000円徴収  
IMの内容詳細、予算書が届いていないので再検討見送り
- ・柏木会員より退会手続きの意向が届いております。佐藤佳郁会員に確認中です

## ニコニコボックス

### ●那賀圭介会員（3口）

9日の60周年式典の日はトヨタ（自）の社長交代式典で全国の販売店代表者が東京に招集されました。

16日は全国の整備関係の総会があり、2週間続けて東京出張でした。両日とも木曜日ということで欠席させていただきました。

大変重要なイベントの時に誠に申し訳ございませんでした。

### ●由見真治朗会員（2口）

4月2日に臼杵市さくらマラソンの10キロに参加しました。

4年前に足を痛め、3年半ほど走っていませんでしたが、昨年12月にランニングを再開し、4年ぶりのマラソン大会で走りました。記録はイマイチでしたが、健康維持のためにこれからも続けたいと思います。

2口申告いたします。

### ●佐藤佳郁会員（5口）

3月9日、大分東RC創立60周年記念式典・祝賀会は、皆さん大変お疲れ様でした。

菅会長をはじめ全会員と事務局佐藤さんのご協力により無事に終了し実行委員長としてホッとしております。

また、全会員が一致団結し、これまでの段取りや、当日の参加者へのお出迎えなどを立派にこなす姿を拝見し改めて当クラブの底力を感じたところです。

祝賀会では、和気あいあいとした雰囲気の中、参加者、特にOB会員が大喜びでおられたのが何よりも嬉しく感じました。

会員の皆さんに感謝を申し上げ、ニコボックス5口申請いたします。

## 特 報 版

- 4月のプログラム 4月27日（木） 夜の例会 「ながさき家」
- 5月のプログラム 5月 4日（木） 法定休日
- 5月11日（木） 松本 定重会員の卓話
- 5月18日（木） クラブ協議会「今年度を振り返って」
- 5月25日（木） 夜の例会



## 「大分県における事業承継の現状と課題」

大分県事業承継・引き継ぎ支援センター サブマネージャー 福田 吉真 様

大分県事業承継・引継ぎ支援センターは県内中小企業の事業承継に関して国（経済産業省）が設置する公的相談窓口です。

事業承継・引継ぎ支援センターは現在47都道府県全てに設置されており、大分県は平成27年に大分県商工会連合会が国から受託し親族内への承継、第三者への引継ぎ等事業承継に関するあらゆる相談に対応しています。

事業承継の話に際して全国の事業者数の推移をみてみましょう。中小企業白書によると1999年480万社が2014年380万社と15年間で100万社減少しています。大分県でも事業所数は年々減少していますが、減少事業者の内休廃業・解散事業者は昨年2022年は375件（倒産件数：43件）、2021年は402件（倒産件数：39件）と休廃業事業者は倒産事業者の10倍前後の件数で推移しています。また休廃業事業者の当期損益状況は黒字企業が71%、資産超過企業が69%と事業業績として全く問題のない企業が7割を占めています。廃業理由として「事業の将来性がない」「事業承継する意向がない」のほか「後継者難」（子供がいない、子供に継ぐ意思がない、適当な後継者が見つからないなど）が約3割を占めます。後継者難等による県内事業所の減少は地域経済活力低下の大きな要因となることは言うまでもありません。

当センター第三者承継の具体的な支援の流れについて説明します。①商工団体、金融機関等から事業承継への支援が必要な譲渡希望事業者の紹介を受けます→②事業者との面談で経営状況の把握、課題の整理、必要な場合は承継に向けた経営改善（磨き上げ）支援も行います→③企業価値評価から譲渡条件面の意向確認→④当セン

ターによるマッチング支援（無償で譲受事業者の探索）、あるいは当センターに登録の民間の仲介支援事業者（この場合は有償）を紹介します。

当センターでは支援活動の一環として事業承継に関する相談会やセミナーも開催しています。①事業承継個別相談会（R4年度県内14箇所延べ15回）、②事業承継月曜相談会（R4年度計24回）、③事業承継セミナー（R4年度11月）、④後継者塾（R4年度11月～計6回）などとなります（全て無料です）。

譲渡側事業者は承継の相談に際し「うちは小さいから引継ぎ先は現れないだろう」「最近業績不振で債務もあるので…」など不安の声を多く耳にします。このような不安を持つ代表者は自社の強み＝ソフトな経営資源（顧客情報、固有技術ノウハウ、従業員、許認可・知財など）に気づいていないことが多いのです。例えば・優良企業との長年の取引実績がある・従業員に有資格者や熟練技術者がいるなどです。現在特に技術系分野では人手不足、採用難が慢性化しており、従業員も含めて事業を引き継ぎたいという譲受希望事業者は実際多いのです。

事業承継は短期間で成約にいたることは稀で通常1年～2年あるいはそれ以上の期間を要します。まずは「可能な限り早めの相談」をお願いしたいと思います。当センターのHPに具体的な支援内容や成約事例を掲載しています、またメルマガも毎月配信しています。大分東ロータリークラブ会員の皆様におかれましても是非ご覧いただき、お取引先などで事業承継を検討されている事業者様に対してお知らせいただけますと幸いです。何卒よろしく願いいたします。

## ロータリーソング

### 我等の生業

我等の<sup>なりわい</sup>生業 さまざまなれど

集いて図る心は一つ

求むるところは<sup>やわらぎむつみ</sup>平和親睦

力むるところは 向上奉仕

おお ロータリアン我等の集い

## 国際ロータリー第2720地区 大分東ロータリークラブ

創 立 昭和38年3月6日

例 会 日 木曜日・12時30分

例 会 場 トキハ会館4F「つばきの間」

会 長 菅 雅幸

幹 事 安藤 暢啓

事 務 所 〒870-0021

大分市府内町1-2-15

（トキハ会館4F）

TEL532-0611 FAX532-8386

ホームページ <http://www.higashi-rc.com/>

メールアドレス [oitahigashirc@mist.ocn.ne.jp](mailto:oitahigashirc@mist.ocn.ne.jp)